

平成28年度 福井東特別支援学校月見分校スクールプラン

校訓

希望 克己 協調

学校教育目標（方針）

児童生徒の心身の状態や発達段階、特性に応じて、一人一人の能力や可能性を伸ばす。その中で、自尊感情と自ら学び考える力を養い、自立し社会参加するための基盤となる「生きる力」を培う。

多忙化解消のための取組み

・円滑な会議の運営、イントラネットを活用した文書および会議資料の作成を行い、校務の効率化を図る。

人権教育の推進

・基本的人権に関する資料や他学部の児童生徒との活動をとおり、生命の大切さや他者を思いやる態度を養う。

重点目標

1 教育課程・学習指導
(共通項目)

個々のニーズに即した指導体制の工夫を図り、教育的支援を行う。

2 生徒指導
(共通項目)

集団活動の中で、自己の役割に責任を持って取り組む力を育てる。

3 進路指導
(共通項目)

一人一人の進路希望をもとに、心身の状態や能力に応じて進路を決定できるように、支援体制の充実を図る。

4 保健指導
(独自項目)

心身の健康に関する支援・指導体制づくりを進める。

具体的取組み

a 個別の指導計画を基に授業実践を行い指導計画の内容等について検討する。

目標：

互いの授業参観を年2回以上行い、指導改善に努め、個別の指導計画の内容等について検討を年2回以上行う。

具体的取組み

a 協同作業を通して、周囲と協力しながら自己の役割を果たす力を育てる。

目標：

児童生徒が、教師を含んだ集団の中で、役割を分担して活動する機会を月1回以上設ける。

具体的取組み

a 本人や保護者が希望や状態に応じて進路選択ができるよう、十分な情報収集・提供・進路相談・職場見学・職場体験などを行う。

目標：

生徒一人について、情報提供・相談・職場見学等、学期に2回以上行う。

具体的取組み

a 児童生徒が健康安全に関心をもち、自分で体調管理を行うための指導を計画的に行う。

目標：

授業や集会での指導を学期に2回以上設ける。